

**AJU**

**コンビニハウス**

**会報**

編集/コンビニの会事務局  
連絡先/〒452-0807 名古屋市西区歌里町 147 番地  
TEL/FAX(052)505-6082(コンビニハウス)

障害をもつ人たちの地域生活を支援する  
**特定非営利活動法人  
コンビニの会**

定価/150円  
昭和54年8月1日第三種郵便物承認

**第172号**



今日のメニューは好評の天ぷら

## 超高齢社会を楽しく過ごしたい

風景写真愛好家 片桐 彰夫

「今日のメニューは?」「好評の天ぷら」ここは地域の交流の場、アパートの一室を開放し、手作り昼食を提供している。多いときは延べ40名ほどが訪れ、月4回開催される。運営リーダーは元民生委員さん。高齢者が一人で自宅に閉じこもらないように、気軽に立ち寄り楽しく過ごせる場を作りたいと、有志が集まつてスタートした。

先日、初めて参加したが、常連さんからお声掛けいただき、話の輪に入つていけた。取り留めのない世間話から始まり、話題が合うと一気に盛り上がり心地よい。もちろん、料理が一番の楽しみ。煮物、和え物など、高齢者の口に合つたメニューだ。一人住まいの方は、有りあわせのもので済ませてしまう場合が多いので、バランスが良くないし、揚げ物など手間のかかる料理はしないので、ここ

(次頁へ)

また、この地域には、別のサロンも長く続いている。ハーブ演奏会、アロマ作り、健康相談など、高齢者向けの楽しい講座が月1回開催される。

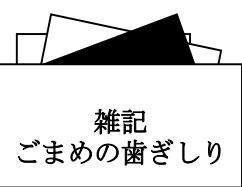
さて、昭和の時代、病院の待合室で、「最近、あの人見ないよね、どこか調子が悪いのでは?」そんな笑い話があった。いつも顔を合わせていた人がいないと気掛かりになる。このところ、高齢者が過ごしやすいように、地域を巻き込んでいろんなサービスが提供されるようになった。高齢者にとって、社会とつながることがとても重要で必要なことだと思う。地域のみんなが心配してくれる。孤独な高齢者にならないため、楽しく過ごすために、いろんなところに顔を出したい。



もう一つのサロンで  
アロマ作り

蓮根栽培を続けていた彼の元へ種用に蓮根を掘りに行き、蓮根を植え付けました。その後順調に育ち、夏にはハスの花も咲き立派に繁りました。そして11月末、完全に茎が枯れた蓮根田へ。初収穫。10センチくらいの表面の土を鍬でとけるとオレンジ色の芽がぴょこぴょこ。これを目印に地中に埋まる蓮根を想像しながら慎重に掘り進めます。こうかな、ああかなと頭で描く蓮根と時に相違がありグサリと蓮根に鍬が刺さることもありますが、キレイに掘れたときは快感です。無肥料なのでサイズは小さいですが固くしまったきめの細かい蓮根の味は抜群です!かつて蓮根を掘つていて気づいたことがあります。蓮根を掘る時は2メートル幅ぐらいのとこをまつすぐ掘り進めてくのですが、時に芽を追いかけて掘つていくと、どうにも前にまつすぐ行かず、左へ左へと進んでしまうことがありました。「前に行きたいのに!」と思つてましたが、ふと、俺が今向いてる方が前なのか!と思つて掘り進めました。人生後ろ向いたり右向いたり左向いたりしますが、今自分が向いてる方が前なんだ!と。ここから春まで田んぼに埋まるお宝探し満喫しようと思います。

(支援者  
寺園  
風)



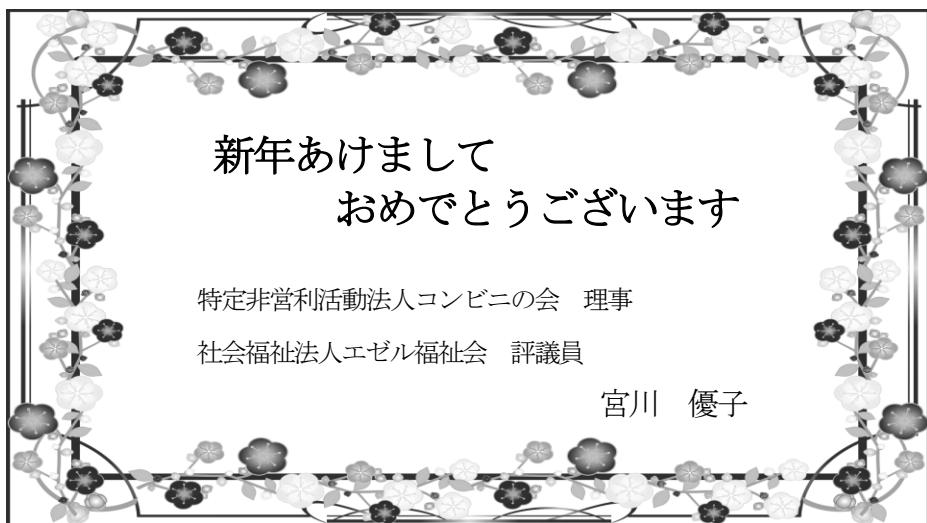
## 蓮根 初収穫

水が引けたたんぼ。折れて横たわり、重なり合う茶色い軸。

今年から新しく八風農園のラインナップに加わった蓮根の収穫が始まりました!4、5年前まではその当時のスタッフと

一緒に彼が栽培していた蓮根を冬場に収穫して販売してましたが、退職にともない蓮根もラインナップから外れました。でもいつか調子いい田んぼが現れたら蓮根栽培をいなべでもやりたいと思つていました。そして去年の春、蓮根栽培に向いた調子いい立地の田んぼをやつてくれないかと声がかかり、今年の春にならないため、楽しく過ごすために、いろんなところに蓮根栽培を続けていた彼の元へ種用に蓮根を掘りに行き、蓮根を植え付けました。その後順調に育ち、夏にはハスの花も咲き立派に繁りました。そして11月

た。その後順調に育ち、夏にはハスの花も咲き立派に繁りました。そして11月末、完全に茎が枯れた蓮根田へ。初収穫。10センチくらいの表面の土を鍬でとけるとオレンジ色の芽がぴょこぴょこ。これを目印に地中に埋まる蓮根を想像しながら慎重に掘り進めます。こうかな、ああかなと頭で描く蓮根と時に相違がありグサリと蓮根に鍬が刺さることもありますが、キレイに掘れたときは快感です。無肥料なのでサイズは小さいですが固くしまったきめの細かい蓮根の味は抜群です!かつて蓮根を掘つていて気づいたことがあります。蓮根を掘る時は2メートル幅ぐらいのとこをまつすぐ掘り進めてくのですが、時に芽を追いかけて掘つていくと、どうにも前にまつすぐ行かず、左へ左へと進んでしまうことがありました。「前に行きたいのに!」と思つてましたが、ふと、俺が今向いてる方が前なのか!と思つて掘り進めました。人生後ろ向いたり右向いたり左向いたりしますが、今自分が向いてる方が前なんだ!と。ここから春まで田んぼに埋まるお宝探し満喫しようと思います。



会報読者のみなさま、あけましておめでとうございます。平素よりエゼル福祉会、コンビニの会の活動にご支援いただきありがとうございます。特に昨年は西区中小田井に建設中の福祉マンションへの寄付、第三種郵便維持に伴う購読料など度重なるお願ひに対してお応えいただき感謝に耐えません。改めて新しい暮らしの場に対する期待の大きさに身が引き締まる思いです。

福祉マンション「さんび」の建設は測量などに時間がかかり当初の予定より遅れ、来春に完成の予定です。すでにビルメンテナンスについて自分たちでできることを整理し授業事業とする準備が始まりました。また、入居を希望される方々はそれぞれショートステイを利用して経験を積み、自立生活の準備をしています。来年の新年号には素敵な建物の外観を紹介できる予定です。

私は予備校で政治経済を教えています。毎年、教える内容をブラッシュアップしていく必要から社会の変化を注意深く観察するようになりました。特に息子に障害があることがわかつてからは様々な制度に守られる側から見ることで視野が広がったように思います。

例えば男女雇用機会均等法が施行されたのは1986年4月で私が就職した年でした。法律で雇用に関しての平等が約束されて

も、長らく子育て期に下がる女性の労働力率を示すM字カーブは解消されませんでした。

(図1) ところが人口減少が明らかになつた

2010年代からほぼ台形型になつていま

す。エゼル福祉会でも職員は男女ともに育児

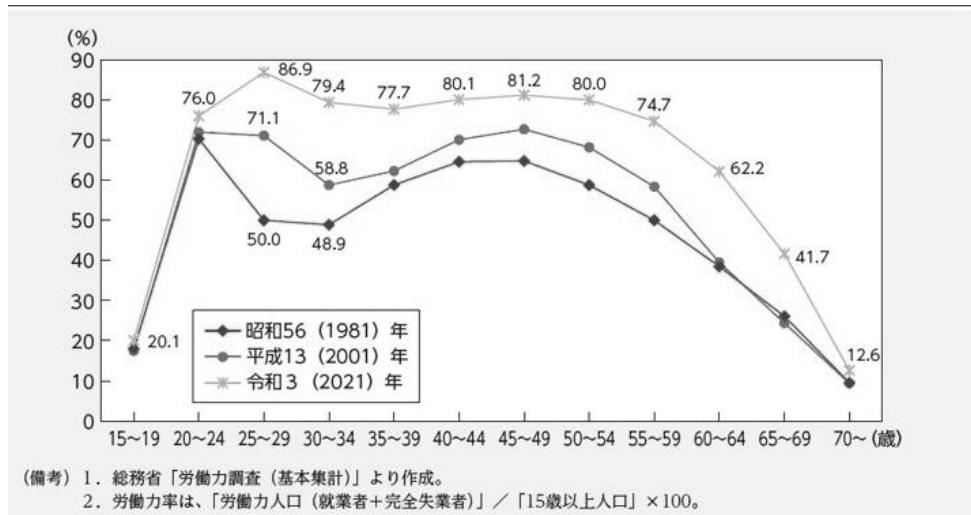
休業を取得し、保育所に預け職場復帰するの

があたりまえになつています。約三十年間を

かけての変化と言えるでしょう。法律ができ

たからといって家族や社会のあり方が急激

に変わることは難しいのです。



(図1)

社会はゆっくり変わると感じたのは昨年7月から村田評議員の紹介で、認定NPO法人成年後見「もやい」の後見支援員を始めたことによります。成年後見制度については会報153号にもやいの塙本道夫氏が制度のあらましについて、154号に職員の木村さんが利用者にとっての必要性について記事を書いてくれています。ホームページからアクセスできますので、覗ください。

半年活動しながら学んで気づいた難しさ

は家族と法律のバランスです。家族は民法によつて扶養義務者となります。が同居しても成人して世帯分離をして障害年金しか収入がなければ全額本人のものです。働き始

めた子どもから食費などを家計にいれても「う」とはよく聞く話ですが、全額親が管理する」とはありえないでしょう。しかし障害が重ければ親が管理するのはあたりまえになっています。法律を厳格に適用するならば親は家庭裁判所に申し立てて後見人に選任されなければ金銭の管理ができないのです。

現実には銀行口座を親が管理していても、家計と一緒になつてどんどん勘定になつても不都合は滅多に起こりません。本人にとって快適な生活の基盤となるお金を親が自由に使つてはいけない」といふことは自覚しておいた方がよいように思います。

成年後見制度は親が欠けてしまった時や

相続が発生した場合など法的な課題を解決する必要に迫られた時また多額の資産があるたり、あるいは全くなつたり、親族関係が複雑だつたり、あるいは天涯孤独であつたりする場合は本人の財産権を守るための必要な制度です。しかし、それだけでは障害の重い人には不十分で本人の身上監護を含んだ形に広げ、より人権を守る制度改正が求められます。前号で紹介したグループホーム「惠」による経済的虐待を防ぐひとつの手段になります。費用の面など課題はあります

父様からお話を聞いた際に息子さんへの深い愛情と将来への綿密な準備に胸を打たれました。週末に実家に戻る息子さんとの時間は大変ながらも楽しみでもあるようです。息子さんの将来に対する不安を少しでも軽くしていくための責任を感じています。

福祉マンションの完成が待ち遠しい新年が始まります。暮らしの場所の提供に加え、障害者、高齢者どなたにとつても安心して暮らせる支援の体制を作ることに専念する1年にしていきます。今後もエゼル福祉会、コンビニの会への引き続きのご支援よろしくお願いします。

# Merry Christmas

2024年12月25日(水)

北区役所講堂にて恒例のクリスマス会を開催いたしました。



大川理事長より皆様へご挨拶



今年の司会も VOLO 大西と  
WILL 大森が務めました

イオンサンタさん登場!!



## バンド演奏 Ritz(リツ)



♡ Ritzさん 今年も素敵な演奏をありがとう ♡



# おたのしみ抽選会



♡ ご当選された皆様おめでとうございます ♡

Merry Christmas! Merry Christmas! Merry Christmas! Merry		
特賞	ステーキ肉	2名様
1等	ペア ホテルランチ券	2名様
2等	ハムの詰め合わせ	3名様
3等	お米 5kg	5名様
4等	おたのしみセット	

## ご寄附いただいた皆様 (順不同)

イオンワンダーシティ様  
 GTソリューション(株)様  
 (株)加藤建築事務所様  
 滝藤建設(株)様  
 (株)カミヤマ様  
 税理士事務所 HERITAGE 様  
 オートサービス名古屋(株)様  
 (有)鈴幸商會様  
 日新火災海上保険(株)  
 東海事業部名古屋第一支店様  
 モバイルシステム(株)様  
 愛知銀行 小田井支店様  
 大垣共立銀行 小田井支店様  
 (株)ゆうちょ銀行 名古屋支店様

## ご協力頂いたボランティア・関係者の皆様 (順不同・敬称略)

寺西 剛 玉那覇詠光 我妻勇男  
 田原朋代 長谷川美緒 松井千愛美  
 カメラマン(藤岡博孝)

# 恵 問題

## シリーズ②

# 広がる不安の声

裏切られた信頼。

### 不誠実な行政対応—利用者家族

入所前に説明を受けた話と180度違う不誠実な対応ばかりであった。行政になんでもかけあうが踏み込んで対応をしてくれず、裏切られた気持ちった。

全障協新聞 (あいしようきょう)  
2024年1月15日発行  
許可を得て転載しております。

## 虐待、パワハラが横行。

ベルトで縛る。欠食。便まみれで放置。

休みなし、夜勤・日勤の繰り返し、過重労働。

10月21日(2023年)に愛知県・名古屋市に「株式会社恵が運営するグループホームでの利用者に対する経済的虐待報道をうけての緊急要請」以降、11月2日にGoogleフォームを開設(12月末現在93件)。11月21日、愛障協・きようされん愛知支部・福保労3団体で会見を開きフォームに寄せられた「恵」の虐待、パワハラの声を公表しました。

しかし、利用開始後、面会するとベルトに縛られたり、お尻にあざができていた。職員や責任者に伝えても改善は見られず。食事も、報道で写真がでていたが、動物の餌の様で何度も訴えるが、改善されなかつた。一度、迎えにいくと便まみれの時もあつたが、そのまま放置をされていた。たびたび不審な対応があつたので相談支援に何度もかけあうが、直接接動いてくれる事もなく、相談支援の対応にも不信感が募つた。

管理者がころころと変わり、どの管理者も不誠実な対応で、親に責任があるかの発言もあり傷ついた。

管理がころころと変わり、どの管理者も不誠実な対応で、親に責任があるかの発言もあり傷ついた。



本人からはふわふわはもう嫌だー受け入れ  
先が見つからず、入れてもらつたが

相談支援からは株式会社恵ふわふわは、や  
めておいた方が良いと言われたが、受け入れ  
先が見つからぬので、入れてもらつた。

部屋にいても人手不足で困るので生活介  
護事業所へ行かざる事になり、困った私は、  
ふわふわ以外の生活介護事業所に週2回だ  
け行かせる事にしました。しかし、物壊しや  
スタッフにつかみかかる等で直ぐに契約解  
除になりました。その後、ふわふわでも暴れ  
てしまい、女性のサービス管理者から、うち  
では見られないと言われ、入院となりました。

退院後、グループホームに戻りました。そ  
の時に、エリアマネージャーから驚きの発言  
がありました。もし息子が今後荒れた場合は、  
催涙スプレーを使つても良いか?との事で、  
驚いた私達は直ぐに反対しました。そのため  
実際に使われる事はなかつたです。

入退院を繰り返しましたが、一向によくな

らず、かえつて悪化してしまい、本人からは  
ふわふわはもう嫌だと言う事でした。部屋の  
ドアや壁やトイレを打ち抜いてしまい、精神  
科病棟に入院しました。

科病棟に入院しました。

### 一職員たち

行動障害者に対する施設やグループホーム  
を造つてほしい

息子の様な強度行動障害になつてしまつ  
た人は、受け入れ先が見つかりません。私達  
の様に困つてゐる親御さんも多いのではないか  
いでしょうか?やはり行動障害者に対する  
施設やグループホームを造つてほしいと県  
や国にお願いしたいです。ふわふわの様に、

儲け主義で重度の方を率先して、入所させる  
という記事もありましたが、受けてしまい、  
スタッフの研修もしつかりされていないの  
で色々な問題が起つたのではないかと思  
います。今、ふわふわにいる利用者さんが心  
配ですし、まずは本社、社長がしつかりと事  
実認定や謝罪をして立ち直つてほしいです。

行動障害のある方の施設やグループホーム  
を県内に希望しますし、強くお願ひしたいで  
す。

※次号173号に続く

# 《活動状況》

## 11月

- 2日 サロンうたさと開催  
(フルート上田花奈さん&ピアノ伊藤勝寛さん)
3. 17. 24日 重度訪問介護従業者養成研修
- 7日 介護技術向上研修 (戸谷)
8. 9日 きょうされん全国大会 in 滋賀  
(岩下・犬飼)
- 9日 理事会
- 9日 オータムフェスティバル製菓出店  
(遠藤)
- 12日 動作法研修 愛知淑徳大学 二宮先生
13. 18. 19日 VOLO 日帰り外出
16. 17日 動作法外部研修 (大西・渥美)
- 15日 W I L L・パルハウス運営指導
- 17日 評議員会
- 20日 動作法研修 愛知淑徳大学 二宮先生
24. 25日 障全協 中央行動 東京 (馬渓)
- 25日 会報発送
- 25日 厚生労働省交渉(オンライン) (榎原)

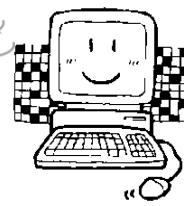
## 12月

- 4日 会報会議
- 6日 精神障害研修 (若林)
- 7日 サロンうたさと開催  
(クラシックピアノ西 能希さん)
- 9日 連絡調整会議
- 10日 動作法研修 愛知淑徳大学 二宮先生
- 13日 名古屋市行政懇談会 (榎原・渥美)
- 15日 動作法外部研修 (渥美・松本)
- 18日 きょうされん 生活施設学習交流会  
(松本)
- 18日 動作法研修 愛知淑徳大学 二宮先生
- 23日 ターミナルケア研修 (宇都宮・曾我)
- 25日 エゼル福祉会クリスマス会(北区役所)
- 27日 W I L L・VOLO 忘年会
- 28日 通所総括・大掃除

 クリスマス会 収支ご報告 2024/12/25 

取 入			支 出		
明 細	寄付のお品	現 金	明 細	寄付のお品	現 金
1 クリスマスチケット売り上げ 98名様		81,200	1 会場費 北区役所講堂		18,800
2 寄付金 ご支援いただいた企業様 7社		155,000	2 舞台・演出備品		28,547
3 寄付のお品 ご支援いただいた企業様 ご支援いただいた個人様	お米 カップ麺 お茶 BOXティッシュ ネコ柄エコバック キッチンスポンジセット 入浴剤 ミニタオルハンカチ 卓上カレンダー ノート ボールペン 壁掛けカレンダー メモ 付箋セット ペンセット	6社 1人	3 出演・謝礼費等		98,006
			4 その他・雑費 景品購入・お土産お菓子 ボランティア保険 等		91,695
			5 抽選の品	特別賞 ステーキ肉 1等 ホテル食事券 2等 ハム詰め合わせ 3等 お米 4等 おたのしみセット	
			6 参加者様へのお飲み物	お茶	
合 計		236,200	合 計		237,048
				差 引	-848

## 事務局コーナー



## 「ご協力ありがとうございました」

11月～12月（敬称略・順不同）

★ ご寄付いただいた方々

(NPO 法人コンビニの会)

※会報購読料1万円以上お振込みの方含む

(株)愛北リース

★ 物品寄付をいただいた方々

(コンビニハウス)

矢作建設工業(株) 村田雅史

佐藤慶太 鈴木丈登 塩澤しのか

丹羽恵子 久保昂太朗

榎原芳典 石原まち

(WILL)

丹羽恵子 中谷暢宏

(VOLLO)

高嶋一臣 石原優樹 佐藤慶太

木下楓奈子 久保昂太朗

塩澤しのか 服部いづみ

★ 会報発送ボランティア

吉田嘉子 丹羽正子

半田素子 佐藤美紀子

★ 活動にご協力いただいた方々

(コンビニハウス)

石原正寅 達本道子 東原光江

石原まち 寺西 剛 酒井まみ子

桐澤 潮 鈴木千春 玉那覇詠洸

後藤 楓 佐藤晴紀 梶田里奈

山本 武 田村淳仁 渡部陽妃

小林愛恵 上田悠仁 榎原つぐみ

林 京香 西 亮憲 青島優津樹

白木佑叡 杉浦小椰 我妻勇男

早川あい 村瀬万帆 尾崎杏香

長谷川美緒 井戸田紗優

★ 地域サロンボランティア

11月 田原朋代 長谷川美緒

12月 田原朋代 塩崎友美





令和6年度に20歳になられた  
WILL1名の「はたちを祝う会」を行いました。



大好きな白衣を着て  
ドクターSの診察時間です～

楽しいはたちを祝う会でした♪

【銀行口座】

三菱UFJ銀行 小田井支店 店番238（普）口座番号1440108  
特定非営利活動法人 コンビニの会

【郵便振替口座】番号 00800-2-35190 コンビニの会

ご意見・ご質問・お問い合わせは下記までお寄せください。  
障害のある人たちの地域生活を支援する

特定非営利活動法人

コンビニの会  
理事 宮川 優子

〒452-0807 名古屋市西区歌里町147番地

コンビニハウス Tel (052) 502-7731

Fax (052) 505-6082  
U R L <https://ezeru.or.jp/>  
E-mail [convini@ezeru.or.jp](mailto:convini@ezeru.or.jp)

